様式１-１

京都大学防災研究所設備利用申請書

年　　月　　日

防災研究所長　　殿

［利用代表者］
氏　名
職　名
所属機関名
所在地
電　話
ＦＡＸ
E-mailｱﾄﾞﾚｽ

貴研究所の分散並列型強震応答実験装置の利用について、下記のとおり申請します。なお、利用に際しては、京都大学防災研究所設備の利用に関する要項及び関連事項を遵守します。

記

利 用 目 的	
期待される成果	
希望利用期間・日数[2)]、利用設備、加振日数	利用期間　　：　　年　　月　　日 ～　　年　　月　　日 利用日数[2)]　：＿＿＿日 加振日数：＿＿＿＿日 □長周期振動実験システムを使用する
延べ参加者数 (代表者含む)	人・日

次項に続く

実験情報の開示 （いずれかの□をチェック）	□公開可能 □延期希望 ＜延期希望の場合、開示できる時期を記入して下さい＞ 年　　月頃 □非公開　※料金体系が変わりますのでご注意ください。
予算科目区分 ＊学内者のみ記載	□運営費交付金　（予算科目名：　　、部署名　　） □受託研究費（ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ名：　　、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ番号　　） □共同研究費（ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ名：　　、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ番号　　） □寄　附　金（ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ名：　　、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ番号　　） □科学研究費補助金（ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ名：　　、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ番号　　） □上記以外（　　）
利用料請求先 ＊利用代表者と異なる場合は記載してください。 （学内の場合、部局会計事務担当掛長）	振込名義 氏　名 職　名 所属機関名 所在地 電　話 ＦＡＸ E-mailｱﾄﾞﾚｽ ※振込名義と担当者が違う場合は必ず記入して下さい

1）提出先:京都大学防災研究所　社会防災研究部門･都市空間安全制御分野

2）利用期間･日数は、試験体又は資材の搬入から搬出までの、実験装置のみならず実験室の占有期間とすること。

3）申請書を受理後、強震応答委員会にて設備利用の可否について審議し、可否を申請者に通知いたします。